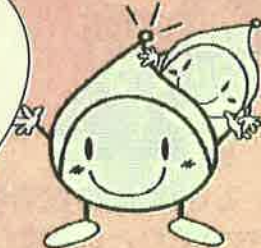


# ささえ

市民活動団体として  
支援センターに  
登録しよう！  
受付開始！



エールくんとミニさぼちゃん

奇数月発行

## 市民活動団体(NPO)の事業報告

事業報告の時期が来ました。誰のために、どうして事業報告をしなければいけないのでしょうか？

- 1.法人は関係機関に提出する義務があるため。任意団体は助成団体や関係機関に提出するため。
- 2.報告することで支援者や関係者、市民に活動実績を知ってもらい、理解や共感を得ることができるからです。

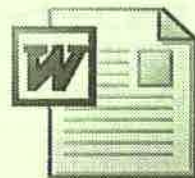
また、その結果、応援や寄付をしてもらうきっかけとなります。

- 3.事業報告を作成すると、会員で「ふり返し」ができ、次年度の活動をより良いものにできます。
- 4.市民活動団体は不特定かつ多数の者、社会一般の利益になる活動であるから、そのPRのために作成します。

5.記載する内容：○ 事業名 ○ 事業内容 ○ 開催日時・場所 ○ 参加人数 ○ 会計報告

※NPO法人はその他、「活動計算書」「貸借対照表」「財産目録」「役員名簿」「社員名簿」の作成が必要となります。

※事業報告は文書だけでなく、写真やグラフなどを添付して、見る人に分かりやすい方法で作成することによって、たくさんの応援者が出る事でしょう。



### 「市民活動カフェ2017」にご来場いただきありがとうございました！

平成29年1月29日(日)、岩国市中央公民館で開催された、市民活動カフェ2017には1500人の来場者があり、おもちゃ交換コーナーや各市民活動団体の活動発表など、大変にぎわいました。

日頃の活動の内容を広く市民に伝え、市民活動の啓発や促進を図ることができました。

また、今回は「応援チケット」を受付で寄附金として来場者に購入して頂き、応援したい団体のブースに入れて頂きました。総額、22,100円のご寄付を頂き、各団体に枚数に応じて活動費としてお渡しすることができました。

皆様の温かいお気持ちに感謝するとともに、応援する輪がもっと広がることを期待しています。



ちよるも参加





# いわくに市民活動支援センターのこと 知っていますか？



いわくに市民活動支援センターでは、市民の皆さんが参加されている市民活動（地域づくり・まちづくりといったコミュニティ活動やボランティア活動）に対し、その活動をより充実するための情報収集や提供、相談などを行っています。

## 「利用時間」

月～金：9：00～19：00

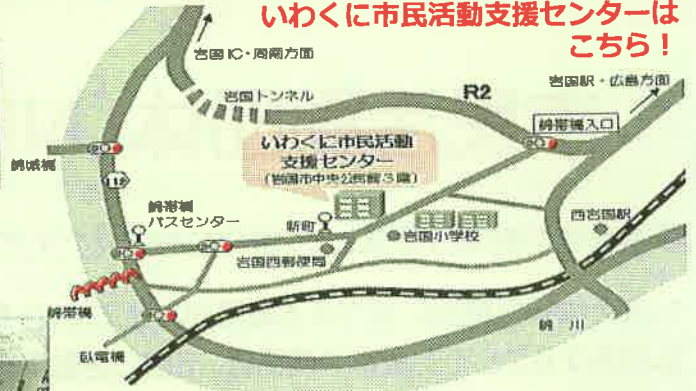
土：9：00～17：00

休日：日・祝日・12/29～1/3

岩国市中央公民館の休館日



いわくに市民活動支援センターは  
こちら！



## いわくに市民活動支援センター ご利用案内

・パソコン使用（1人30分まで）

・ワークコーナー

印刷機や紙折り機、プロジェクター、スクリーン、音響設備等を備えていますので、活動に関する資料づくりや会議などにご利用いただけます。事前申し込みが必要です。

・相談コーナー

NPO法人設立相談、助成金の紹介及び、活動に関するさまざまなご相談等に職員が応じ、直接支援や関係機関の紹介等を行います。

・情報コーナー

情報ボックス、メールボックス、掲示板、パンフレットスタンドなど、団体からの情報提供や相互の情報交換にご利用ください。

・交流コーナー

交流用のテーブルとイスを備えていますので、個人やグループの情報交換や交流にご利用ください。予約は必要ありませんので、お気軽にご利用ください。

## 市民活動講座

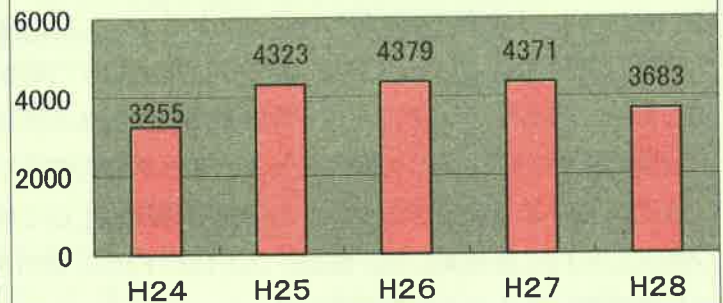
これから何かを始めてみたい方、ボランティアなどで活動されている方の為に、幅広いテーマで市民活動講座を開催しています。

- ・ワークショップ「あなたが主役！地域をデザインしよう！」
- ・「地域の暮らしを守る！会社人間から社会人間へ～余暇を活かした地域づくり～」
- ・「第3回 ママカフェ この指とまれ！」
- ・「孫育て講座 グランパ、グランマのための『食育における世代間ギャップ』」
- ・「情報発信へのICT活用講座～ICTを有効に活用して発信しよう～」
- ・「手作りPOP術～イメージを形にしよう！～」
- ・「子育てマップを作ろう！～子育てに便利な地域マップを作ろう～」
- ・「プレゼン資料の作り方～5秒で伝わる企画書とパワーポイントの作り方～」

※平成27年度に開催した講座です

## 支援センター利用推移

のべ人数の推移(H28年度はH29年1月まで)



## いわくに市民活動支援センターの役割

- ・行政や営利企業が対応することが難しい、個人が必要とするサービスに応えるNPO団体を支援する組織であること。
- ・サービスを提供することで社会（岩国市民）の利益をもたらす団体の育成、情報提供を行うこと。例えば、研修会、セミナーの実施、資金源の情報提供、団体設立の相談業務、事務指導等を支援すること。
- ・人間らしく生きるための精神的な充実を図り、お互いに共感し、協働することで大きな成果を得るNPOと多様な団体との橋渡しを行い「協働のまちづくり」を進めること。

## 市民活動団体のイベント情報



### 和太鼓朗読劇「古事記」

- 日 時：平成29年3月19日(日) 14:00開演
- 場 所：周東中央公民館(岩国市周東町下久原1208-1)
- 入場料：1,300円(当日券1,500円) ※朗読劇：「天岩戸」「八岐大蛇」
- 問合せ：綴り太鼓華鼓月事務所 TEL0827-84-7031



### 「第3回 岩国ジャズストリート」開催

出演バンド49バンド!さあ、一緒に岩国を盛り上げよう!!

- 日 時：平成29年4月23日(日) 12:00~18:00(11:30~オープニングセレモニー)
- 場 所：シンフォニア岩国、中通り商店街周辺8会場
- 入場料：前売り券1,000円(当日券1,200円) 高校生以下は入場無料(学生証を持参)
- 問合せ：岩国ジャズストリート実行委員会事務局 TEL090-1182-6612



## 支援センターからのお知らせ

### 「まちあるき」～地域づくりの第一歩はまちあるきから～

わがまち城下町をいつもと違う視点で歩き、自然や観光資源など岩国の歴史をもっと再発見してみませんか。

- 日 時：平成29年3月11日(土) 10:00~12:00
- 集合場所：錦帯橋入口(横山料金所側 9:50集合)
- 講 師：岩国観光ガイドボランティア協会会員 ●参加費：無 料 ●定 員：30名
- ※動きやすい服装、歩きやすい靴で、タオル、飲み物持参
- 問合せ/申込み：いわくに市民活動支援センター TEL0827-44-0288 (※要申込)



### ～地域課題を解決する方法の一つとしての“協働”～

### 「協働のまちづくり研修会」

住んでいる地域のまちづくりで困ったことはありませんか?地域課題を解決する手段の一つである「協働」の基礎を正しく学び、住み良いまちづくりをしていきましょう!

- 日 時：平成29年3月21日(火) 10:00~12:00
- 場 所：岩国市中央公民館 第1講座室(岩国市岩国4-4-15)
- 講 師：山口県立大学 社会福祉学部教授 坂本 俊彦氏 ●参加費：無 料 ●定 員：30名
- 内 容：1. 「協働」の基本理念について 2. 地域課題の把握方法について  
3. 事業を進める上での課題の把握・整理について
- 問合せ/申込み：いわくに市民活動支援センター TEL0827-44-0288



### 「より良い会議の進め方」

### ～ホワイトボード・ミーティング®で情報共有を図ろう!～

- 日 時：平成29年3月25日(土) 13:30~16:00
- 場 所：岩国市中央公民館 第2講座室(岩国市岩国4-4-15)
- 講 師：㈱ひとまち 事業部長 西村 善美氏 ●参加費：無 料 ●定 員：30名
- 問合せ/申込み：いわくに市民活動支援センター TEL0827-44-0288
- ※ホワイトボード・ミーティング®とは、ホワイトボードに意見やアイデアを集め、参加者の力が活かされる効率的、効果的な会議の進め方です。



### 「インターネットセキュリティ対策講座」

### ～安全にインターネットを利用するためのノウハウとは～

- 日 時：平成29年3月26日(日) 13:30~16:00
- 場 所：岩国市中央公民館 第2講座室(岩国市岩国4-4-15)
- 講 師：淵上 真一氏 ●参加費：無 料 ●定 員：30名
- 問合せ/申込み：いわくに市民活動支援センター TEL0827-44-0288





# 助成金ニュース

①内容・対象②助成金額・件数③締切④問合せ先  
\*詳しくは、センター又は各問合せ先までお願いします。

## 2017年度 ドコモ市民活動団体助成

- ① 子どもの健全な育成を支援する活動・経済的困難を抱える子どもを支援する活動
- ② 子どもの健全な育成を支援する活動（標準額：50万円/上限額：100万円）  
経済的困難を抱える子どもを支援する活動（標準額・上限額：100万円）
- ③ 平成29年3月31日（金）
- ④ NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド TEL：03-3509-7651

## 平成29年度 きらめき活動助成

- ① 自立支援プログラム（自立サポート）、地域課題解決支援プログラム（中山間地域づくり、にぎわい交流づくり、子ども・子育てサポート、男女共同参画、暮らしの安心・安全、文化による地域づくり）、財団オリジナルプログラム（ふるさとの自然環境保全、団体協働活動）
- ② 自立支援プログラム（上限10万円、助成率2/3）、地域課題解決支援プログラム（上限50万円、助成率2/3）、財団オリジナルプログラム（上限50万円、助成率10/10）
- ③ 平成29年3月31日（金）
- ④ 公益財団法人山口きらめき財団 TEL：083-929-3600

## 平成29年度 小規模助成金（上期）

- ① 国際交流、国際理解または本県在住の外国人支援など多文化共生の推進に関する事業
- ② 1事業につき5万円
- ③ 平成29年4月30日（日）
- ④ 公益財団法人山口県国際交流協会 TEL：083-925-7353



## 岩国のへえ～ 77の巻

## 編集後記

### 国重要文化財 めかたけ 旧目加田家住宅

旧目加田家住宅とは、国重要文化財に指定されている中流武家屋敷です。

18世紀中頃に建てられたこの屋敷の庭には、白梅が咲き、少し遅れて桜が咲き乱れる、吉香公園の名物です。岩国の武家屋敷は、錦川の氾濫に備えるため二階建てが多く、二階の一角には船着き場が設置されており、増水時にはそこから出かけるという工夫がなされています。

特徴ある両袖瓦と平瓦を使用した二平葺き(にひらぶき)は、岩国の瓦師が考案し、岩国城下町に見られた地方色をなしています。

また、道路側から見ると平屋ですが、裏から見ると中二階の構造になっています。これは、自分より身分の高い人を見下ろさないようにする為です。いろんな箇所にも岩国の知恵や気遣いが見られます。

参考文献：知っ得やまぐち



先日、ある番組で、竹で作った自転車(バンブーバイク)のことが放送されました。

ここ、山口県阿東町でも一人の“想い”を持った方が試作されているとのこと。

フレームの部分が竹で作られ、環境にも良く、オシャレで、若い人も巻き込み、地域活性化につながっているようです。

試行錯誤を繰り返し、竹製品の多い、遠くインドネシアまで技術を習得するために行かれたとか。

“熱い想い”を持っていれば“形になる”。“フットワーク”が軽ければ“形になる”。

背中を押されたような気がしました。(ヤナ)

## 支援センター利用状況(1、2月)

- ・印刷・コピー・大判プリンター 220件
- ・相談 32件
- ・登録団体数 86団体(のべ数)

## 発行：いわくに市民活動支援センター

〒741-0062 岩国市岩国 4-4-15  
(岩国市中央公民館3階)

TEL: 0827-44-0288 FAX: 0827-44-0324

E-mail: shien@sky.icn-tv.ne.jp

HP: <http://www.iwakuni-shien-center.com/>

Facebook: <https://www.facebook.com/iwakunishien>